

## 令和元年度出雲市スポーツ振興事業実績

基本目標	基本方針	基本施策	掲載ページ	
1 スポーツがあふれるまちづくり	(1)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	①幼年期のスポーツ活動の推進(未就学児)	1	
		②青少年期のスポーツ活動の推進(小学生)		
		" (中学生～高校生)		
		③成年期のスポーツ活動の推進(19歳～64歳)	2	
		④高齢期のスポーツ活動の推進(65歳以上)		
	(2)各種スポーツ大会の充実	①スポーツ団体による各種スポーツ大会の開催	4	
		②市民参加型スポーツ大会の開催・支援	4, 5	
		③2020東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進	6	
		④各種スポーツ大会の情報発信	6	
	(3)スポーツツーリズムの推進	①スポーツイベントの開催・支援	7	
		②スポーツ活動によるシティセールスの推進	8	
		③スポーツイベントの情報発信	8	
	2 スポーツを担う人づくり	(1)指導者及びボランティアの育成	①指導者の育成・確保	9
			②U・Iターンによる優秀な指導者の確保・発掘	
			③スポーツ推進委員の資質向上	
④スポーツボランティアの確保				
(2)選手強化施策の充実		①ジュニア期におけるアスリートの育成強化	10	
		②トップアスリートの競技力の向上	11	
3 スポーツを支えるネットワークづくり	(1)スポーツ環境の充実	①スポーツ施設の管理運営と新たな整備促進	12	
		②スポーツ団体の組織強化と活性化		
		③スポーツ施設に関する情報発信		
	(2)学校等とスポーツ団体の連携強化	①学校等とスポーツ団体との連携	13	
		②スポーツ団体間における連携の促進		
		③スポーツによる子育て支援		
		④スポーツにおける連携強化と交流の促進		

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																																																																					
			目標項目	参加者数(人)		担当課としての評価・課題																																																																		
① 幼年期のスポーツ活動の推進	ア 遊びやスポーツの楽しさ、大切さを伝える講座の実施	<p>《行政》少年少女スポーツ振興事業（出雲市スポーツ好きっ子育成事業）</p> <p>【事業概要】子どものスポーツに親しむ環境づくりを行うとともに、基礎的な身体の動きとスポーツの基礎能力を育む。</p> <p>【事業内容】出雲市スポーツ少年団に委託し、幼児・小学生を対象に、スポーツを始めるきっかけづくりのための教室と、保護者・指導者を対象としたスポーツ障害予防講習会を実施した。</p> <p>(1) 実施事業</p> <p>① スポーツ教室（幼児、小学生対象） 実施種目：陸上競技、体操、スケート、ラグビー、バドミントン、3B親子あそび ニュースポーツなど</p> <p>② スポーツ講座 スポーツ栄養学講座（小学生及び保護者対象）</p> <p>③ 全受講生を対象とした交流会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。</p> <p>(2) 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数</th> <th>教室</th> <th>講座</th> <th>交流会</th> <th>全体経費</th> <th>負担金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>160人(4人)</td> <td>64回</td> <td>1回</td> <td>—</td> <td>1,440,003円</td> <td>800,000円(委託料)</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>134人(1人)</td> <td>51回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1,336,002円</td> <td>800,000円(〃)</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>95人(2人)</td> <td>51回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1,180,003円</td> <td>800,000円(〃)</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>115人(6人)</td> <td>44回</td> <td>2回</td> <td>1回</td> <td>1,260,005円</td> <td>800,000円(〃)</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>131人(9人)</td> <td>50回</td> <td>2回</td> <td>1回</td> <td>1,376,000円</td> <td>800,000円(〃)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※( )内の人数は、スポーツ少年団に加入している参加者</p>	年度	参加者数	教室	講座	交流会	全体経費	負担金額	R1	160人(4人)	64回	1回	—	1,440,003円	800,000円(委託料)	H30	134人(1人)	51回	1回	1回	1,336,002円	800,000円(〃)	H29	95人(2人)	51回	1回	1回	1,180,003円	800,000円(〃)	H28	115人(6人)	44回	2回	1回	1,260,005円	800,000円(〃)	H27	131人(9人)	50回	2回	1回	1,376,000円	800,000円(〃)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>—</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>—</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>—</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>170</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>180</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	計画	実績	H28	—	115	H29	—	95	H30	—	134	R1	—	160	R2	170		R3	180		<p>【評価】幼年期のスポーツ活動は「少子化やスポーツニーズの多様化」「スポーツに積極的に参加する子どもと全く関心を寄せない子どもの二極化」といった問題がある。本事業は、参加児童の9割以上がスポーツ少年団未加入者であり、本事業への参加を機にスポーツに興味・関心を持ち、スポーツを始めるきっかけづくりの場として効果があがっている。</p> <p>【課題】本事業の実施にあたり、スポーツ振興くじ助成金を財源としていたが、令和2年度から助成事業としての申請ができなくなった。参加者数も年々増加傾向にあり、幼年期のスポーツを始めるきっかけづくりとして重要な事業であるが、継続していくための財源確保が喫緊の課題となる。</p> <p>※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施を見合わせている状況である。今後の感染状況を見ながら、事業内容について検討する。</p>					
	年度	参加者数	教室	講座	交流会	全体経費	負担金額																																																																	
R1	160人(4人)	64回	1回	—	1,440,003円	800,000円(委託料)																																																																		
H30	134人(1人)	51回	1回	1回	1,336,002円	800,000円(〃)																																																																		
H29	95人(2人)	51回	1回	1回	1,180,003円	800,000円(〃)																																																																		
H28	115人(6人)	44回	2回	1回	1,260,005円	800,000円(〃)																																																																		
H27	131人(9人)	50回	2回	1回	1,376,000円	800,000円(〃)																																																																		
年度	計画	実績																																																																						
H28	—	115																																																																						
H29	—	95																																																																						
H30	—	134																																																																						
R1	—	160																																																																						
R2	170																																																																							
R3	180																																																																							
	イ 親子・子ども同士でできるスポーツ活動の実施	【再掲】少年少女スポーツ振興事業（出雲市スポーツ好きっ子育成事業）																																																																						
② 青少年期のスポーツ活動の推進《青少年前期（小学生）》	ア 学校体育の充実	各小学校において「体力向上推進計画」を作成し、この計画に基づき体育授業やその他の体育活動に取り組んだ。			【評価】「体力向上推進計画」は、各校の児童の実態や学校の特徴に応じ、具体的目標を立て、その目標を達成するための工夫・改善策を盛り込み、年度末に検証する内容となっている。引き続き各学校において計画を立て、実践していくことが必要である。																																																																			
	イ 遊びやスポーツの大切さを伝える講座の実施【再掲】	【再掲】《行政》少年少女スポーツ振興事業（出雲市スポーツ好きっ子育成事業）																																																																						
	ウ 親子・子ども同士でできるスポーツ活動の実施【再掲】	【再掲】《行政》少年少女スポーツ振興事業（出雲市スポーツ好きっ子育成事業）																																																																						
	エ スポーツ少年団等への加入促進	<p>《行政》少年少女スポーツ活動推進事業（スポーツ少年団活動推進事業補助）</p> <p>【事業概要】スポーツ少年団活動への補助を行い、少年少女のスポーツ活動の推進を図る。</p> <p>【事業内容】出雲市スポーツ少年団本部及び各単位団が実施する事業の開催経費の一部を補助した。</p> <p>(1) 補助対象事業 全体交流会、団員募集事務、大会等開催事業、ボランティア活動及び地域行事への参加事業、種目別交流事業</p> <p>(2) 事業実績/スポーツ少年団加入実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業件数</th> <th>参加者数</th> <th>全体経費</th> <th>補助金額</th> <th>団数</th> <th>団員数</th> <th>加入率(小学生以下)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R01</td> <td>87事業</td> <td>10,328人</td> <td>11,851,774円</td> <td>4,778,199円</td> <td>87団</td> <td>1,614人</td> <td>15.9%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>117事業</td> <td>13,865人</td> <td>16,325,515円</td> <td>5,567,885円</td> <td>88団</td> <td>1,713人</td> <td>16.8%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>109事業</td> <td>14,328人</td> <td>14,117,371円</td> <td>5,707,012円</td> <td>89団</td> <td>1,830人</td> <td>18.1%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>113事業</td> <td>10,004人</td> <td>14,546,319円</td> <td>5,916,700円</td> <td>90団</td> <td>1,865人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>109事業</td> <td>13,652人</td> <td>13,954,512円</td> <td>5,828,378円</td> <td>92団</td> <td>2,020人</td> <td>20.1%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	事業件数	参加者数	全体経費	補助金額	団数	団員数	加入率(小学生以下)	R01	87事業	10,328人	11,851,774円	4,778,199円	87団	1,614人	15.9%	H30	117事業	13,865人	16,325,515円	5,567,885円	88団	1,713人	16.8%	H29	109事業	14,328人	14,117,371円	5,707,012円	89団	1,830人	18.1%	H28	113事業	10,004人	14,546,319円	5,916,700円	90団	1,865人	—	H27	109事業	13,652人	13,954,512円	5,828,378円	92団	2,020人	20.1%	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>1,865</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>—</td> <td>1,830</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>—</td> <td>1,713</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>—</td> <td>1,614</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1,620</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>1,620</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	計画	実績	H28	—	1,865	H29	—	1,830	H30	—	1,713	R1	—	1,614	R2	1,620		R3	1,620	
年度	事業件数	参加者数	全体経費	補助金額	団数	団員数	加入率(小学生以下)																																																																	
R01	87事業	10,328人	11,851,774円	4,778,199円	87団	1,614人	15.9%																																																																	
H30	117事業	13,865人	16,325,515円	5,567,885円	88団	1,713人	16.8%																																																																	
H29	109事業	14,328人	14,117,371円	5,707,012円	89団	1,830人	18.1%																																																																	
H28	113事業	10,004人	14,546,319円	5,916,700円	90団	1,865人	—																																																																	
H27	109事業	13,652人	13,954,512円	5,828,378円	92団	2,020人	20.1%																																																																	
年度	計画	実績																																																																						
H28	—	1,865																																																																						
H29	—	1,830																																																																						
H30	—	1,713																																																																						
R1	—	1,614																																																																						
R2	1,620																																																																							
R3	1,620																																																																							
	オ スポーツ団体によるスポーツ教室の開催	体育協会加盟の種目団体、総合型地域スポーツクラブ、NPO法人など各スポーツ団体等が、各種スポーツ教室を開催した。			<p>【評価】各スポーツ団体等が各種スポーツ教室を開催され、小学生がいろいろな運動を体験できる機会が提供されている。</p> <p>【課題】参加者の拡大を図るため、より積極的な広報を展開していく必要がある。</p>																																																																			
② 青少年期のスポーツ活動の推進《青少年後期（中学生～高校生）》	ア 学校体育（体育授業・部活動）の充実	各中学校において「体力向上推進計画」を作成し、この計画に基づき体育授業やその他の体育活動に取り組んだ。 <行政>各中学校からの要望に応じ、部活動の技術指導を行う外部指導者（地域指導者）を13人配置した。			<p>【評価】「体力向上推進計画」は、各校の生徒の実態や学校の特徴に応じ、具体的目標を立て、その目標を達成するための工夫・改善策を盛り込み、年度末に検証する内容となっている。引き続き各学校において計画を立て、実践していくことが必要である。</p> <p>【課題】専門的な指導より競技力の向上につながっているが、昨年度より大きく増員とはなっていない。必要に応じ、各スポーツ団体との協力・連携を図っていく必要がある。</p>																																																																			
	イ 中学生・高校生をとりまく社会体育環境の充実				【課題】中学生・高校生のスポーツ活動の場は、学校体育（授業、部活動）が中心となっているが、各スポーツ団体等が実施する地域のスポーツ活動にも中学生・高校生が積極的に参加できるよう、効果的な参加者募集等の広報を展開していく必要がある。																																																																			

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																																																																																			
			目標項目	のべ参加者数(人)		担当課としての評価・課題																																																																																
③ 成年期のスポーツ活動の推進	ア 競技スポーツの推進	<p>《行政》体育協会振興事業(出雲市体育協会事業費補助)</p> <p>【事業概要】出雲市体育協会に補助金を交付してスポーツ大会等の事業を実施し、競技力向上や健康増進活動、生きがいづくりなど、スポーツをととしたまちづくりを推進する。</p> <p>【事業内容】出雲市体育協会が実施する事業の開催経費の一部を補助した。</p> <p>(1) 補助対象事業</p> <p>① スポーツ大会開催補助 出雲市体育協会加盟種目団体が主管するスポーツ大会の開催経費の一部を補助した。(123事業のうち13事業が新型コロナウイルス感染防止等で中止)</p> <p>② 出雲市体育協会本部・支部事業費補助 出雲市体育協会本部及び各支部が行う事業の経費の一部を補助した。(115事業のうち11事業が新型コロナウイルス感染防止等で中止)</p> <p>(2) 出雲市体育協会事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業名</th> <th>事業数</th> <th>参加者数</th> <th>全体経費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">R1</td> <td>本部・支部事業</td> <td>110事業</td> <td>20,139人</td> <td>19,317,682円</td> <td>11,471,183円</td> </tr> <tr> <td>市内大会開催事業</td> <td>104事業</td> <td>16,217人</td> <td>14,325,623円</td> <td>6,104,616円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H30</td> <td>本部・支部事業</td> <td>116事業</td> <td>19,592人</td> <td>20,183,427円</td> <td>11,589,061円</td> </tr> <tr> <td>市内大会開催事業</td> <td>115事業</td> <td>17,676人</td> <td>16,213,410円</td> <td>6,568,400円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H29</td> <td>本部・支部事業</td> <td>118事業</td> <td>42,608人</td> <td>23,371,599円</td> <td>12,449,854円</td> </tr> <tr> <td>市内大会開催事業</td> <td>112事業</td> <td>18,126人</td> <td>15,646,563円</td> <td>6,493,517円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H28</td> <td>本部・支部事業</td> <td>137事業</td> <td>44,336人</td> <td>24,923,325円</td> <td>13,045,277円</td> </tr> <tr> <td>市内大会開催事業</td> <td>108事業</td> <td>16,674人</td> <td>15,182,464円</td> <td>6,434,194円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>本部・支部事業</td> <td>144事業</td> <td>42,292人</td> <td>24,093,479円</td> <td>12,376,209円</td> </tr> <tr> <td>市内大会開催事業</td> <td>109事業</td> <td>17,012人</td> <td>15,768,008円</td> <td>6,632,005円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	事業名	事業数	参加者数	全体経費	補助金額	R1	本部・支部事業	110事業	20,139人	19,317,682円	11,471,183円	市内大会開催事業	104事業	16,217人	14,325,623円	6,104,616円	H30	本部・支部事業	116事業	19,592人	20,183,427円	11,589,061円	市内大会開催事業	115事業	17,676人	16,213,410円	6,568,400円	H29	本部・支部事業	118事業	42,608人	23,371,599円	12,449,854円	市内大会開催事業	112事業	18,126人	15,646,563円	6,493,517円	H28	本部・支部事業	137事業	44,336人	24,923,325円	13,045,277円	市内大会開催事業	108事業	16,674人	15,182,464円	6,434,194円	H27	本部・支部事業	144事業	42,292人	24,093,479円	12,376,209円	市内大会開催事業	109事業	17,012人	15,768,008円	6,632,005円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>61,010</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>—</td> <td>60,734</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>—</td> <td>37,268</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>—</td> <td>36,356</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>61,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>61,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	計画	実績	H28	—	61,010	H29	—	60,734	H30	—	37,268	R1	—	36,356	R2	61,000		R3	61,000		<p>【評価】出雲市体育協会加盟の競技団体により、各種目の市内大会が開催されており、市民にスポーツ活動の機会を提供するとともに、競技力の向上が図られている。また、出雲市体育協会を通して地区体育協会へ補助金を交付し、各地域で開催される運動会等の開催を支援することで、地域のスポーツ振興及び地域コミュニティの活性化が図られている。悪天候や新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため中止した大会があり、参加者数が減少しているが、引き続き、出雲市体育協会事業の活動を支援することで、競技スポーツの推進を図っていく必要がある。</p>
		年度	事業名	事業数	参加者数	全体経費	補助金額																																																																															
		R1	本部・支部事業	110事業	20,139人	19,317,682円	11,471,183円																																																																															
			市内大会開催事業	104事業	16,217人	14,325,623円	6,104,616円																																																																															
		H30	本部・支部事業	116事業	19,592人	20,183,427円	11,589,061円																																																																															
			市内大会開催事業	115事業	17,676人	16,213,410円	6,568,400円																																																																															
		H29	本部・支部事業	118事業	42,608人	23,371,599円	12,449,854円																																																																															
			市内大会開催事業	112事業	18,126人	15,646,563円	6,493,517円																																																																															
		H28	本部・支部事業	137事業	44,336人	24,923,325円	13,045,277円																																																																															
			市内大会開催事業	108事業	16,674人	15,182,464円	6,434,194円																																																																															
H27	本部・支部事業	144事業	42,292人	24,093,479円	12,376,209円																																																																																	
	市内大会開催事業	109事業	17,012人	15,768,008円	6,632,005円																																																																																	
年度	計画	実績																																																																																				
H28	—	61,010																																																																																				
H29	—	60,734																																																																																				
H30	—	37,268																																																																																				
R1	—	36,356																																																																																				
R2	61,000																																																																																					
R3	61,000																																																																																					
	イ 生涯スポーツの推進	<p>体育協会加盟の種目団体、スポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブ、NPO法人など各スポーツ団体等が、各種スポーツ大会・教室・イベントを開催した。</p>		<p>【評価】各スポーツ団体等が各種スポーツ大会・教室・イベントを開催することにより、市民がそれぞれの興味・関心に応じてスポーツ活動に取り組むことができる機会が提供されている。</p> <p>【課題】参加者の拡大を図るため、より積極的な広報を展開していく必要がある。</p>																																																																																		
④ 高齢期のスポーツ活動の推進	ウ ニューススポーツの推進	<p>《行政》スポーツ推進委員活動推進事業(出雲市スポーツ推進委員協議会事業費補助)</p> <p>【事業概要】市内のスポーツの推進を図るため、出雲市スポーツ推進委員の活動を支援し、ニューススポーツの推進を図る。</p> <p>【事業内容】出雲市スポーツ推進委員協議会が実施する事業の開催経費の一部を補助した。</p> <p>(1) 補助対象事業</p> <p>① ニューススポーツPR事業 イベント名：出雲ドームdeスポーツ&amp;健康フェスティバル2019 PR種目名：スポーツチャンバラ、フット、ネットバスター、玉入れ、ラダーゲッター 参加者数：487人</p> <p>② ニューススポーツ普及事業(新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止) 趣旨：今後普及させたいニューススポーツのルール説明及び実技指導のスポーツ推進委員への講習 実施予定種目：フット、ほおるん・ビンゴ、ラダーゲッター、輪投げ 参加予定委員数：(22人)</p> <p>(3) 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業費</th> <th>PR事業費</th> <th>普及事業費</th> <th>各支部事業</th> <th>研修会費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>947,133円</td> <td>(136,298円)</td> <td>80,618円</td> <td>300,700円</td> <td>429,517円</td> <td>852,000円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,021,849円</td> <td>(161,465円)</td> <td>29,596円</td> <td>293,941円</td> <td>536,847円</td> <td>852,000円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>965,042円</td> <td>(115,256円)</td> <td>109,928円</td> <td>300,000円</td> <td>439,858円</td> <td>852,000円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>931,244円</td> <td>(112,820円)</td> <td>70,600円</td> <td>294,000円</td> <td>453,824円</td> <td>852,000円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,052,050円</td> <td>(156,743円)</td> <td>79,258円</td> <td>300,000円</td> <td>516,049円</td> <td>852,000円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	事業費	PR事業費	普及事業費	各支部事業	研修会費	補助金額	R1	947,133円	(136,298円)	80,618円	300,700円	429,517円	852,000円	H30	1,021,849円	(161,465円)	29,596円	293,941円	536,847円	852,000円	H29	965,042円	(115,256円)	109,928円	300,000円	439,858円	852,000円	H28	931,244円	(112,820円)	70,600円	294,000円	453,824円	852,000円	H27	1,052,050円	(156,743円)	79,258円	300,000円	516,049円	852,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>506</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>—</td> <td>454</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>—</td> <td>585</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>—</td> <td>487(509)</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>580</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>580</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	計画	実績	H28	—	506	H29	—	454	H30	—	585	R1	—	487(509)	R2	580		R3	580		<p>【評価】出雲市スポーツ推進委員協議会によるイベント会場でのニューススポーツPR事業は、ニューススポーツの楽しさを市民に伝えるよい機会となっている。また、今後普及させたいニューススポーツの講習会は、新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催できなかったが、スポーツ推進委員の技能向上と、スポーツ推進委員による各地域でのニューススポーツの普及活動に役立つため、来年度以降も開催していく必要がある。より一層のニューススポーツの推進を図るため、出雲市スポーツ推進委員協議会の活動を引き続き支援する必要がある。</p>																			
		年度	事業費	PR事業費	普及事業費	各支部事業	研修会費	補助金額																																																																														
		R1	947,133円	(136,298円)	80,618円	300,700円	429,517円	852,000円																																																																														
		H30	1,021,849円	(161,465円)	29,596円	293,941円	536,847円	852,000円																																																																														
		H29	965,042円	(115,256円)	109,928円	300,000円	439,858円	852,000円																																																																														
		H28	931,244円	(112,820円)	70,600円	294,000円	453,824円	852,000円																																																																														
		H27	1,052,050円	(156,743円)	79,258円	300,000円	516,049円	852,000円																																																																														
		年度	計画	実績																																																																																		
		H28	—	506																																																																																		
		H29	—	454																																																																																		
H30	—	585																																																																																				
R1	—	487(509)																																																																																				
R2	580																																																																																					
R3	580																																																																																					
	エ 健康増進・体づくり教室等の開催	<p>【再掲】《行政》体育協会振興事業(出雲市体育協会事業費補助)</p> <p>【再掲】《行政》スポーツ推進委員活動推進事業(出雲市スポーツ推進委員協議会事業費補助)</p>																																																																																				
	ア 生涯スポーツの推進【再掲】	<p>【再掲】《行政》体育協会振興事業(出雲市体育協会事業費補助)</p> <p>【再掲】《行政》スポーツ推進委員活動推進事業(出雲市スポーツ推進委員協議会事業費補助)</p>																																																																																				
	イ 健康増進・体づくり教室等の開催【再掲】	<p>【再掲】《行政》体育協会振興事業(出雲市体育協会事業費補助)</p> <p>【再掲】《行政》スポーツ推進委員活動推進事業(出雲市スポーツ推進委員協議会事業費補助)</p> <p>【再掲】《行政》「出雲市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、健康運動指導士を神門、今市、北浜、大社、湖陵、佐香、多伎の7地域の高齢者ふれあいサロンに派遣し、高齢者自身が健康づくりや介護予防に取り組めるよう、「出雲いきいき体操」の指導を行った。</p>		<p>【評価】専門の健康運動指導士を派遣し、「出雲いきいき体操」を指導することで、地域で介護予防や健康づくりの活動に取り組む団体が増加する等成果が上がっている。今後も引き続き、高齢者の健康づくりの動機づけや運動の習慣化を図り、市民の自主的な取組が活発に行われるよう支援していく必要がある。</p>																																																																																		
	ウ ニューススポーツの推進【再掲】	<p>【再掲】《行政》スポーツ推進委員活動推進事業(出雲市スポーツ推進委員協議会事業費補助)</p>																																																																																				

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																											
			目標項目	交付対象者数(人)		担当課としての評価・課題																								
⑤ 障がい者のスポーツ活動の推進	ア 障がい者のスポーツ活動の推進	<p>《行政》スポーツ振興事業(出雲市文化・スポーツ活動激励金交付)</p> <p>【事業概要】スポーツ関係の各種全国大会に出場する個人又は団体に激励金を交付し、本市のスポーツ活動の振興を図る。</p> <p>【事業内容】出雲市文化・スポーツ活動激励金交付要綱に基づき、出場選手へ激励金を交付した。</p> <p>(1) 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>対象者数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>105件(1件)</td> <td>641人(13人)</td> <td>3,205,000円(65,000円)</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>109件(1件)</td> <td>599人(9人)</td> <td>2,995,000円(45,000円)</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>89件(2件)</td> <td>524人(30人)</td> <td>2,620,000円(150,000円)</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>91件(2件)</td> <td>519人(35人)</td> <td>2,595,000円(175,000円)</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>84件(1件)</td> <td>611人(20人)</td> <td>3,055,000円(100,000円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※( )内は、障がい者スポーツの全国大会出場者への激励金交付実績</p>	年度	件数	対象者数	交付額	R1	105件(1件)	641人(13人)	3,205,000円(65,000円)	H30	109件(1件)	599人(9人)	2,995,000円(45,000円)	H29	89件(2件)	524人(30人)	2,620,000円(150,000円)	H28	91件(2件)	519人(35人)	2,595,000円(175,000円)	H27	84件(1件)	611人(20人)	3,055,000円(100,000円)	年度	計画	実績	【評価】出場者のモチベーションの向上や経済的負担の軽減につながっている。
	年度	件数	対象者数	交付額																										
R1	105件(1件)	641人(13人)	3,205,000円(65,000円)																											
H30	109件(1件)	599人(9人)	2,995,000円(45,000円)																											
H29	89件(2件)	524人(30人)	2,620,000円(150,000円)																											
H28	91件(2件)	519人(35人)	2,595,000円(175,000円)																											
H27	84件(1件)	611人(20人)	3,055,000円(100,000円)																											
H28	—	35																												
H29	—	30																												
H30	—	9																												
R1	—	13																												
R2	15																													
R3	15																													
イ スポーツ交流の場の確保	<p>出雲市身障者福祉協会を始め障がい者関係団体及びスポーツ団体が、障がい者のための各種スポーツ大会や、障がい者と健常者の交流スポーツ大会を開催した。</p> <p>出雲市・出雲市体育協会・出雲市身障者福祉協会・出雲市手をつなぐ育成会の共催で、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会出場選手の壮行会を開催した。</p> <p>出雲くにびきマラソン大会において、伴走ボランティア団体「愛走フレンズ」の協力を得て、視覚障がいを持つランナーに安心して参加してもらえる態勢を整えた。(出雲くにびきマラソン大会は中止)</p>	【評価】障がい者関係団体及びスポーツ団体が開催する各種大会等により、スポーツ交流の場が確保されている。	【課題】今後さらに参加者や参加機会が広がるよう検討していく必要がある。また、今後も出雲くにびきマラソン大会に視覚障がいを持つランナーが安心して参加できるよう、伴走ボランティア「愛走フレンズ」を維持していく必要がある。																											

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(2) 各種スポーツ大会の充実

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																																												
① スポーツ団体による各種スポーツ大会の開催	ア スポーツ団体による各種スポーツ大会の開催	【再掲】《行政》体育協会振興事業（出雲市体育協会事業費補助）																																													
	イ 和田毅杯少年野球大会の開催	<p>《行政》和田毅杯少年野球大会開催費</p> <p>【事業概要】 和田毅スポーツ振興基金を活用し、少年野球大会を開催する。</p> <p>【事業内容】 和田毅杯少年野球大会開催のため、開催経費の一部を負担した。</p> <p>(1) 開催概要</p> <p>① 開催期間 11月30日、12月7日、12月8日</p> <p>② 会場 出雲健康公園 出雲ドーム及び少年野球場</p> <p>③ 事業主体 主催：和田毅杯少年野球大会実行委員会、NPO法人出雲スポーツ振興21、出雲市</p> <p>④ 参加チーム 県内各地区の予選を勝ち抜いた16チームが出場(出雲市内8チーム、出雲市外8チーム)</p> <p>(2) 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>全体経費</th> <th>負担金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>1,288,805円</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,187,204円</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,097,603円</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,111,204円</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,081,656円</td> <td>1,000,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 和田毅スポーツ振興基金金額 17,415,516円 ※R2.3.31現在</p>	年度	全体経費	負担金額	R1	1,288,805円	1,000,000円	H30	1,187,204円	1,000,000円	H29	1,097,603円	1,000,000円	H28	1,111,204円	1,000,000円	H27	1,081,656円	1,000,000円	目標項目	大会の開催	担当課としての評価・課題																								
	年度	全体経費	負担金額																																												
R1	1,288,805円	1,000,000円																																													
H30	1,187,204円	1,000,000円																																													
H29	1,097,603円	1,000,000円																																													
H28	1,111,204円	1,000,000円																																													
H27	1,081,656円	1,000,000円																																													
年度	計画	実績	【評価】本大会では、和田毅選手とふれあうことによって、将来トップアスリートをめざす子どもたちに夢と希望を与えることができている。また、市内外の予選を勝ち抜いた16チームが出場し、日頃の練習の成果を競い合うことで、競技力の向上も図られている。引き続き開催・支援を行うことが必要である。																																												
H28	—	実施																																													
H29	—	実施																																													
H30	—	実施																																													
R1	—	実施																																													
R2	継続																																														
R3	継続																																														
ウ 吉岡隆徳記念出雲陸上競技大会の開催	ウ 吉岡隆徳記念出雲陸上競技大会の開催	<p>《行政》出雲陸上開催負担</p> <p>【事業概要】 全国トップレベルの選手が出場する出雲陸上を開催し、青少年の競技力向上に寄与する。</p> <p>【事業内容】 第73回吉岡隆徳記念出雲陸上競技大会開催のため、開催経費の一部を負担した。</p> <p>(1) 開催概要</p> <p>① 事業期間 4月20日（土）、21日（日）</p> <p>② 会場 島根県立浜山公園陸上競技場</p> <p>③ 事業主体 主催：（一財）島根陸上競技協会、出雲市 主管：出雲市陸上競技協会</p> <p>④ 種目 一般競技 56種目 / 招待種目 男女100m、男女300m、高校男子5,000m</p> <p>⑤ 参加者実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>出場者数</th> <th>一般参加</th> <th>招待選手</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>1,231人</td> <td>1,070人</td> <td>161人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,392人</td> <td>1,282人</td> <td>110人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,282人</td> <td>1,159人</td> <td>123人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,073人</td> <td>940人</td> <td>133人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,438人</td> <td>1,370人</td> <td>68人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	出場者数	一般参加	招待選手	R1	1,231人	1,070人	161人	H30	1,392人	1,282人	110人	H29	1,282人	1,159人	123人	H28	1,073人	940人	133人	H27	1,438人	1,370人	68人	目標項目	大会の開催	担当課としての評価・課題																		
	年度	出場者数	一般参加	招待選手																																											
	R1	1,231人	1,070人	161人																																											
H30	1,392人	1,282人	110人																																												
H29	1,282人	1,159人	123人																																												
H28	1,073人	940人	133人																																												
H27	1,438人	1,370人	68人																																												
年度	計画	実績	【評価】市内の小・中・高校及び一般選手の日頃の鍛錬の成果を発揮する機会となっている。日本グランプリシリーズ大会（100m、300m）に位置付けられていることから、オリンピック出場を目指す国内のトップアスリートが多数出場し、地元選手及び市民がその走りを見て、刺激を受けることで、競技力の向上につながっている。あわせて、スポーツツーリズムに資する事業であり、引き続き開催・支援を行うことが必要である。																																												
H28	—	実施																																													
H29	—	実施																																													
H30	—	実施																																													
R1	—	実施																																													
R2	継続																																														
R3	継続																																														
② 市民参加型スポーツ大会の開催・支援	ア 出雲くにびきマラソン大会の開催	<p>《行政》出雲くにびきマラソン大会開催負担</p> <p>【事業概要】 くにびきマラソン大会（市民マラソン大会）を開催し、市民参加型スポーツの振興と市民の体力向上に寄与する。</p> <p>【事業内容】 第39回くにびきマラソン大会開催のため、開催経費の一部を負担した。（大会は中止）</p> <p>(1) 開催概要</p> <p>① 事業期間 3月1日（日）</p> <p>② 会場 島根県立浜山公園 スタート・フィニッシュ</p> <p>③ 事業主体 主催：出雲市、出雲市教育委員会、出雲市体育協会、出雲市陸上競技協会 主管：くにびきマラソン大会実行委員会</p> <p>④ 種目 ハーフマラソン（日本陸連公認）、10km（日本陸連公認）、5km、3km、1.5km</p> <p>⑤ 参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者合計</th> <th>一般</th> <th>高校生</th> <th>中学生</th> <th>小学生</th> <th>(内)視覚障がい者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>2,712人</td> <td>2,047人</td> <td>54人</td> <td>144人</td> <td>467人</td> <td>21人 ※新型コロナのため中止</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>2,427人</td> <td>1,807人</td> <td>39人</td> <td>115人</td> <td>466人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>3,162人</td> <td>2,080人</td> <td>164人</td> <td>317人</td> <td>601人</td> <td>10人 ※悪天候のため中止</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>3,384人</td> <td>2,156人</td> <td>166人</td> <td>331人</td> <td>731人</td> <td>13人 ※悪天候のため中止</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>3,181人</td> <td>1,937人</td> <td>186人</td> <td>325人</td> <td>733人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(R1内訳)</p> <p>市内：1,153人 / 県内市外：870人 / 県外：689人</p> <p>⑥ 招待選手 パナソニック女子陸上競技部、中国電力陸上競技部、國學院大學陸上競技部（前回出雲駅伝優勝チーム）から、それぞれ選手を招待する予定であった。</p> <p>⑦ 協力体制 ・視覚に障がいのある選手について、市民ボランティア、陸上自衛隊出雲駐屯地、市職員からなるボランティア組織「愛走フレンズ」が、伴走等のサポートを行った。 ・出雲市交通指導員連絡会(約20人)、出雲市体育協会(約100人)、企業ボランティア(約20人) 出雲市陸上競技協会(約100人)、市内中学生(約80人)、出雲警察署(約20人)など、総勢約600人の協力を得て、大会を運営する予定であった。</p>	年度	参加者合計	一般	高校生	中学生	小学生	(内)視覚障がい者	R1	2,712人	2,047人	54人	144人	467人	21人 ※新型コロナのため中止	H30	2,427人	1,807人	39人	115人	466人	12人	H29	3,162人	2,080人	164人	317人	601人	10人 ※悪天候のため中止	H28	3,384人	2,156人	166人	331人	731人	13人 ※悪天候のため中止	H27	3,181人	1,937人	186人	325人	733人	10人	目標項目	参加者合計（人） （ ）は申込者数（人）	担当課としての評価・課題
	年度	参加者合計	一般	高校生	中学生	小学生	(内)視覚障がい者																																								
	R1	2,712人	2,047人	54人	144人	467人	21人 ※新型コロナのため中止																																								
H30	2,427人	1,807人	39人	115人	466人	12人																																									
H29	3,162人	2,080人	164人	317人	601人	10人 ※悪天候のため中止																																									
H28	3,384人	2,156人	166人	331人	731人	13人 ※悪天候のため中止																																									
H27	3,181人	1,937人	186人	325人	733人	10人																																									
年度	計画	実績	【評価】本大会は、小学3年生から一般・高齢者まで、幅広い年代の参加がある市民マラソン大会である。第39回大会（令和元年度）は、新型コロナウイルスの感染防止のため中止となったが、開催日を前回大会から変更したことで、約300人増の2,712人の参加申し込みがあった。市民の体力・健康づくりはもとより、スポーツツーリズムに資する事業であり、引き続き開催・支援を行うことが必要である。																																												
H28	—	(3,384)																																													
H29	—	(3,162)																																													
H30	—	2,427																																													
R1	—	(2,712)																																													
R2	3,000																																														
R3	3,000																																														

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(2) 各種スポーツ大会の充実

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																											
			目標項目	参加者合計（人）		担当課としての評価・課題																								
② 市民参加型スポーツ大会の開催・支援	イ 一畑薬師マラソン大会の開催	<p>《行政》一畑薬師マラソン開催負担                      【事業概要】一畑薬師の1,138段の石段を駆け上がる市民マラソン大会を開催し、市民参加型スポーツの振興と市民の体力向上を図る。                      【事業内容】第41回一畑薬師マラソン大会開催のため、開催経費の一部を負担した。</p> <p>(1) 開催概要</p> <p>① 事業期間 10月27日（日）                      ② 会場 一畑薬師周辺コース                      ③ 事業主体 主催：出雲市、山陰中央新報社                      共催：NPO法人ひらたスポーツ・文化振興機構、出雲市体育協会雲州ひらた支部                      主管：一畑薬師マラソン大会実行委員会、出雲市陸上競技協会、平田走ろう会                      ④ 種目 マラソンの部：10km(男・女)、5km(男・女) ※参加対象：満16歳以上                      ウォーキングの部：3km ※参加対象：小学生以上</p> <p>⑤ 参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者合計</th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>1,237人</td> <td>1,079人</td> <td>158人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,393人</td> <td>1,186人</td> <td>207人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,522人</td> <td>1,304人</td> <td>218人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,640人</td> <td>1,417人</td> <td>223人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,653人</td> <td>1,441人</td> <td>212人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(R1内訳)                      市内：536人 / 県内市外：556人 / 県外：145人</p>	年度	参加者合計	男子	女子	R1	1,237人	1,079人	158人	H30	1,393人	1,186人	207人	H29	1,522人	1,304人	218人	H28	1,640人	1,417人	223人	H27	1,653人	1,441人	212人	目標項目	参加者合計（人）		担当課としての評価・課題
			年度	参加者合計	男子	女子																								
			R1	1,237人	1,079人	158人																								
			H30	1,393人	1,186人	207人																								
			H29	1,522人	1,304人	218人																								
			H28	1,640人	1,417人	223人																								
			H27	1,653人	1,441人	212人																								
			年度	計画	実績	<p>【評価】本大会は、41回を数える歴史ある大会である。参加者数は1,237人と、減少傾向にあるが、マラソンの部は、最後に石段を駆け上がる、他にはない過酷でユニークなコースとなっており、参加者からの評判は高い。またウォーキングの部もあり、幅広い市民に参加機会を提供し、市民の体力・健康づくりにつながっているため、引き続き開催・支援を行うことが必要である。</p>																								
			H28	—	1,640																									
			H29	—	1,522																									
H30	—	1,393																												
R1	—	1,237																												
R2	1,300																													
R3	1,300																													
目標項目	参加者合計（人）		担当課としての評価・課題																											
年度	計画	実績	<p>【評価】本大会は、スイミングとランニングを組み合わせた大会で、例年400人前後の参加者があり、市民の体力づくりや健康増進が図れるとともに、地域のスポーツ振興も図れている。また、県外からの参加者比率が高く、スポーツツーリズムに資するスポーツイベントであり、引き続き支援する必要がある。</p>																											
H28	—	458																												
H29	—	418																												
H30	—	403																												
R1	—	383																												
R2	400																													
R3	400																													
目標項目	参加者数（人）			担当課としての評価・課題																										
年度	計画	実績		<p>【評価】出雲の国ツーデーウォークは、例年800人前後の参加者がある。2日間の開催と距離別のコースを設け、体力に応じて参加ができることから、幅広い市民が参加できるイベントであり、市民の体力・健康づくりにつながっている。また、参加者の約3割が市外からの参加者であり、スポーツツーリズムにも資する事業である。引き続き支援を行うことが必要である。</p>																										
H28	—	912																												
H29	—	855																												
H30	—	773																												
R1	—	849																												
R2	850																													
R3	850																													

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(2) 各種スポーツ大会の充実

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン
③ 2020東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの推進	ア 2020東京オリンピック・パラリンピックを記念したスポーツ大会等の検討・実施	<p>《行政》SOFT JAPAN出雲キャンプ等開催負担</p> <p>【事業概要】ソフトボール女子TOP日本代表（SOFT JAPAN）による出雲キャンプを行うことで、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成を図る。</p> <p>【事業内容】SOFT JAPAN出雲キャンプ等の開催経費の一部を負担した。</p> <p>(1) 開催概要</p> <p>① 事業期間 11月21日（木） 出雲空港に選手団到着、歓迎セレモニー（幼稚園児150名） 22日（金） 強化練習（午後非公開） 23日（土） 練習試合（対メキシコ代表）2試合 24日（日） 午前：練習試合（ " ）1試合 午後：合同練習、ホームラン競争、サイン会、選手との交流イベント（小学生約250名、玉入れ競争等） 25日（月） 強化練習（終日非公開） 26日（火） 出雲空港から東京へ</p> <p>② 会場 出雲健康公園（出雲ドーム、少年野球場等）</p> <p>③ 事業主体 SOFT JAPAN出雲キャンプ実行委員会</p> <p>④ 観客数 7,510名 〔来場者出身地ー市内50%、県内（市内除く）28%、県外22%／（アンケート結果より）〕</p> <p>⑤ その他 ボランティアスタッフ：148名（高校ソフトボール部員、ソフトボール協会等） 出雲キャンプに先立ち宇津木妙子元日本代表監督による次の講習会を行った。 ・ASOBALL講習会（キッズソフト講習会） 受講者26名、四絡幼稚園児29名 ・ソフトボール講習会 受講者107名</p>	<p>【評価】強化練習のほか、メキシコ代表チームとの練習試合が行われるなど、会場を訪れたたくさんの観客が、世界トップレベルのプレーに魅了された。また、日本とメキシコ代表選手らによるサイン会や小学生約250名との玉入れ競争などにより、にぎやかで笑顔あふれる市民交流を行うことができた。一方、キャンプの運営には、高校女子ソフトボール部員をはじめとする100名を超えるボランティアスタッフの参加があった。このように、多くの市民が世界トップレベルのプレーを肌で感じる事ができたこと、また、様々な形で選手と触れ合うことができる貴重な機会を得たことは、本キャンプが市のスポーツ振興に貢献し、オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成に大いに貢献できたものと考えている。</p> <p>【課題】本キャンプの盛り上げりを一年先に延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックへ繋げられるような事業展開を今後、検討する必要がある。</p>
④ 各種スポーツ大会の情報発信	ア 広報紙や市ホームページによる情報の発信	<p>《行政》各種スポーツ大会・イベント・教室等の情報について、広報紙（広報いずも）及び市ホームページに掲載し、開催PR・参加者募集を行った。</p> <p>○広報いずも（出雲市のスポーツ情報 春編・秋編） 出雲市体育協会加盟団体、体育施設指定管理者が実施する各種教室やスポーツイベントについて、年2回（5月号、10月号）特集記事を掲載した。</p> <p>○広報いずも（お知らせ情報） 出雲市体育協会加盟団体、体育施設指定管理者、総合型地域スポーツクラブが実施する各種教室やスポーツイベントについて、随時掲載した。</p> <p>○市ホームページ 出雲全日本大学選抜駅伝競走、一畑薬師マラソン大会、出雲くにびきマラソン大会、大相撲出雲場所、SOFT JAPAN出雲キャンプ、島根県スポーツレクリエーション祭の情報を、適宜掲載した。</p>	<p>【評価】「広報いずも」は幅広い年代の市民の目に触れる市の主要な広報媒体であるので、各種スポーツ大会、イベント、教室の参加募集記事の掲載を今後も引き続き行っていく必要がある。また、市外からも多くの参加者、観客が訪れるビッグイベントについては、ウェブサイトの活用が効果的であるので、引き続きホームページでの情報発信に力を入れる必要がある。</p> <p>【課題】現在の市ホームページのスポーツ情報コンテンツは、利便性が低いため、改善を図る必要がある。</p>
	イ 情報発信システムの改善	《行政》システムの改善は出来ていない。	【課題】市ホームページのコンテンツ「出雲市のスポーツ情報」の充実・改善を図る必要がある。

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(3) スポーツツーリズムの推進

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン			
① スポーツイベントの開催・支援	ア 出雲全日本大学選抜駅伝競走の開催	<p>《行政》出雲駅伝負担  <b>【事業概要】</b> 大学三大駅伝の一つである出雲駅伝を開催し、テレビ生放送等を通じて出雲の魅力を全国に発信するとともに、市民のスポーツに対する関心・意識の向上を図る。  <b>【事業内容】</b> 第31回出雲駅伝開催のため、開催経費の一部を負担した。</p> <p>(1) 開催概要            ① 事業期間 10月14日(月・祝)「体育の日」            ② コース ・スタート 出雲大社正面鳥居前(勢溜)            ・フィニッシュ 出雲ドーム前            ・全区間 45.1km(1区:8.0km、2区:5.8km、3区:8.5km、4区:6.2km、5区:6.4km、6区:10.2km)            ③ 事業主体 主催:公益社団法人日本学生陸上競技連合、出雲市            主管:出雲全日本大学選抜駅伝競走組織委員会            ④ 参加チーム 21チーム            ⑤ TV放送 フジテレビ系列にて全国生放送            ⑥ 協力体制            ・出雲市交通安全対策協議会(約1,000人)、出雲市交通指導員連絡会(約100人)、出雲市体育協会(約200人)、出雲市陸上競技協会(約300人)、市内高校生(約100人)、島根県警察本部・出雲警察署(約100人)、陸上自衛隊出雲駐屯地(約50人)などの協力により大会を実施した。            ・多くのボランティア団体等から、除草・清掃活動、フラワーポットの設置など、コース沿線の美化協力を得た。            ⑦ 視聴率 (H27) (H28) (H29) (H30) (H31)            フジテレビ 5.5% 5.1% 6.8% 8.3% 8.0%            T S K 14.1% 9.8% 12.5% 12.2% 9.0%</p>	目標項目	大会の開催		<p>【評価】出雲駅伝は、大学三大駅伝の幕開けを飾る大会として定着し、本市最大のスポーツイベントであり、スポーツの振興はもとより地域及び観光振興の面でも大きな効果をもたらしている。また、大学陸上界のトップアスリートの走りを生で見る絶好の機会であり、次世代を担う青少年に良い刺激と高い目標を与えている。出雲駅伝を開催することで、全国から人・物・金が出雲に集まり、さらに全国ネットのテレビ生放送やニュース、新聞、雑誌など各種メディア媒体で取りあげられるなど、出雲の魅力を全国へ情報発信することができ、本市にとって大きな財産となるイベントとなっている。</p>
			年度	計画	実績	
			H28	—	実施	
			H29	—	実施	
			H30	—	実施	
			R1	—	実施	
			R2	継続		
			R3	継続		
	イ 大相撲出雲場所の開催(3年に1回開催)	<p>秋巡業大相撲出雲場所  <b>【事業概要】</b> 秋巡業大相撲出雲場所を開催し、日頃はテレビでしか観ることができない本物の迫力を間近で観戦し、直接ふれあうことができる機会を提供する。  <b>【事業内容】</b> 市、出雲スポーツ振興21、山陰中央新報社を主体とする実行委員会により、出雲市合併15周年と式守伊之助襲名を記念して「令和元年秋巡業大相撲出雲場所」を運営・開催した。            また、出雲大社での横綱土俵入りに対し支援を行い、出雲市出身の行司・今岡英樹氏の立行司第41代式守伊之助襲名を多くの市民に披露するとともに、相撲発祥の地とされる出雲を観光客にPRした。</p> <p>(1)開催概要            ①開催日 10月24日(木)            ②会場 出雲健康公園 出雲ドーム            ③事業主体 主催:大相撲出雲場所実行委員会、出雲市、山陰中央新報社            ④参加力士 総勢約240名            ⑤観客数 約3,600人(内小学生等招待者数:1,826人)            ⑥興行内容 公開稽古、相撲甚句、序二段・三段目取組、初っ切り、幕下取組、甚句・太鼓            十両土俵入り・取組、幕内・横綱土俵入り、幕内取組</p> <p>(2)出雲大社横綱土俵入り            ①開催日 10月24日(木)            ②場所 出雲大社 拜殿前            ③参加力士 横綱:白鵬関、太刀持ち:炎鵬関、露払い:隠岐の海関            立行司:式守伊之助            ④観衆 約400人</p>	<p>【評価】大相撲出雲場所を開催し、市内外から多くの観客を集め、地域の活性化を図るとともに、力士を間近に観て、直接ふれあうことで、夢と感動を与えている。            また、出雲大社での横綱土俵入りを合わせて実施し、出雲市出身の立行司式守伊之助襲名を披露するとともに、相撲発祥の地とされる出雲をPRすることができ、スポーツ振興はもとより、シティセールスにも効果をもたらしている。</p>			
	ウ なでしこリーグ戦の招致			今後の実施予定はない。		
	エ 全国高等学校総合体育大会柔道競技大会の開催(平成28年度)		平成28年度に実施済み。			
	オ 出雲くにびきマラソン大会の開催【再掲】	【再掲】《行政》くにびきマラソン大会開催負担				
	カ 一畑薬師マラソン大会の開催【再掲】	【再掲】《行政》一畑薬師マラソン開催負担				
	キ 和田毅杯少年野球大会の開催【再掲】	【再掲】《行政》和田毅杯少年野球大会開催費				
	ク スイムランin多伎への支援【再掲】	【再掲】《行政》スイムラン開催補助				
	ケ 出雲國ツデーウオークへの支援【再掲】	【再掲】《行政》スポーツ振興事業(出雲市スポーツイベント開催補助)※出雲の國ツデーウオーク開催支援				

基本目標1 「スポーツがあふれるまちづくり」

基本方針(3) スポーツツーリズムの推進

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																		
② スポーツ活動によるシティセールスの推進	ア 出雲全日本大学選抜駅伝競走の開催【再掲】	【再掲】《行政》出雲駅伝負担																			
	イ ディオッサ出雲FCへの支援	《行政》出雲シティセールス事業（プロスポーツ化支援） 【事業概要】出雲の魅力発信や地域の一体感の醸成を図るため、なでしこリーグ参戦をめざす女子サッカーチームを支援する。 【事業内容】なでしこリーグ参入の早期実現のため、ディオッサ出雲FCのチーム強化等に係る費用の一部を補助した。 (1) チーム強化事業補助 (2) シティセールス事業（普及・振興に関する事業）補助 (3) 事業実績 プロスポーツ参入事業支援補助金 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助金額</th> <th>ホームゲーム観客数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R01</td> <td>4,571,110円</td> <td>約2,000人（4試合合計）※1試合は不戦勝</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>4,657,712円</td> <td>約2,500人（5試合合計）</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>3,994,000円</td> <td>約2,500人（"）</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2,973,800円</td> <td>約1,000人（2試合合計）</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,000,000円</td> <td>約600人（"）</td> </tr> </tbody> </table>	年度	補助金額	ホームゲーム観客数	R01	4,571,110円	約2,000人（4試合合計）※1試合は不戦勝	H30	4,657,712円	約2,500人（5試合合計）	H29	3,994,000円	約2,500人（"）	H28	2,973,800円	約1,000人（2試合合計）	H27	1,000,000円	約600人（"）	【課題】令和元年度のチャレンジリーグ参入入替戦予選大会では、前年に引き続き1勝をあげたものの、入替戦本戦に出場することはできなかった。中国女子サッカーリーグ1部では、無敗での優勝を果たしており、着実に地力を強化しているが、なでしこリーグを目指すには、さらなるチーム力の強化が必要である。また、2021年からの女子サッカープロ化が決定しており、チームの運営方針などを見極めながら、本事業の効果について検討していく必要がある。
	年度	補助金額	ホームゲーム観客数																		
	R01	4,571,110円	約2,000人（4試合合計）※1試合は不戦勝																		
H30	4,657,712円	約2,500人（5試合合計）																			
H29	3,994,000円	約2,500人（"）																			
H28	2,973,800円	約1,000人（2試合合計）																			
H27	1,000,000円	約600人（"）																			
ウ スポーツ施設を活用した強化合宿の誘致の検討・実施	《行政》出雲ドームを主会場とした「ソフトボール女子TOP日本代表」の強化合宿「出雲キャンプ」を誘致し、実施した。	【評価】出雲ドームが全天候型であることが高く評価され、出雲キャンプを誘致することができた。																			
エ 2020東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致の検討・実施	【再掲】《行政》SOFT JAPAN出雲キャンプ開催負担 【事業内容】（シティセールス関連） 出雲キャンプ開催について、テレビ放送や新聞記事が掲載された。併せて、市広報誌及びホームページに記事を掲載するとともに、市庁舎懸垂幕塔に懸垂幕を掲出した。 (1) 開催概要 ① 合宿期間 2019年11月21日（木）～26日（火） ② 実施会場 出雲健康公園（出雲ドーム、少年野球場等） ③ 事業主体 SOFT JAPAN出雲キャンプ実行委員会 ④ 来場者数 7,510名 ※来場者出身地—市内50%、県内（市内除く）28%、県外22%（アンケート結果） ⑤ 報道機関 【県外】13社 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>■ テレビ朝日（報道ステーション）</td> <td>■ 日本テレビ放送</td> <td>■ NHK</td> </tr> <tr> <td>■ フジテレビジョン</td> <td>■ テレビ東京（スポーツ情報部）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ 読売新聞（東京本社運動部）</td> <td>■ 中日新聞（運動部）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ （一社）共同通信社</td> <td>■ 榊日本体育社（JSAソフトボール編集部）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ デイリースポーツ（東京報道部）</td> <td>■ 西日本新聞社（東京支社運動部）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ 産経新聞（運動部）</td> <td>■ 共同テレビ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 【県内】10社	■ テレビ朝日（報道ステーション）	■ 日本テレビ放送	■ NHK	■ フジテレビジョン	■ テレビ東京（スポーツ情報部）		■ 読売新聞（東京本社運動部）	■ 中日新聞（運動部）		■ （一社）共同通信社	■ 榊日本体育社（JSAソフトボール編集部）		■ デイリースポーツ（東京報道部）	■ 西日本新聞社（東京支社運動部）		■ 産経新聞（運動部）	■ 共同テレビ		【評価】強化練習のほか、出雲キャンプと同時期に広島県尾道市でキャンプを行っていたメキシコ代表との練習試合が行われたことから、尾道市をはじめとする市外・県外からたくさんの方（推計3,700人）に出雲に来てもらうことができた。また、報道関係では、県外報道機関が13社、県内報道機関が10社と多くのメディアに取り上げられ、中国地方版ニュースでも取り上げられるなど、シティセールス事業としても一定の成果があった。	
■ テレビ朝日（報道ステーション）	■ 日本テレビ放送	■ NHK																			
■ フジテレビジョン	■ テレビ東京（スポーツ情報部）																				
■ 読売新聞（東京本社運動部）	■ 中日新聞（運動部）																				
■ （一社）共同通信社	■ 榊日本体育社（JSAソフトボール編集部）																				
■ デイリースポーツ（東京報道部）	■ 西日本新聞社（東京支社運動部）																				
■ 産経新聞（運動部）	■ 共同テレビ																				
オ ラグビーワールドカップ2019開催に向けた事前キャンプ誘致の検討・実施	誘致は困難であった。																				
③ スポーツイベントの情報発信	ア 広報紙や市ホームページを活用した情報の発信【再掲】																				
	イ 情報発信システムの改善【再掲】																				

基本目標2 「スポーツを担う人づくり」

基本方針(1) 指導者及びボランティアの育成

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																										
① 指導者の育成・確保	ア スポーツ団体による講座・研修会等の開催	スポーツ少年団、スポーツ推進委員協議会等が指導者育成の講座・研修会等を開催した。	【課題】今後、県において検討される2029年島根国民スポーツ大会（国スポ）開催に向けた指導者確保・育成計画を踏まえて検討する必要がある。																										
	イ スポーツリーダーバンクの再構築		【課題】市内中学校の部活動において、外部指導者（地域指導者）制度が運用されている。これらに対応する人材の確保について、学校からのニーズを踏まえ検討する必要がある。																										
② U・Iターンによる優秀な指導者の確保・発掘	ア U・Iターンによる優秀指導者の確保・発掘		【課題】今後、県において検討される2029年島根国スポ開催に向けた指導者確保・育成計画を踏まえて検討する必要がある。																										
③ スポーツ推進委員の資質向上	ア スポーツ推進委員研修会の開催	令和元年度に新任委員を主な対象として研修会を開催した。	令和3年度に実施する。（新任委員を主な対象者として隔年（スポーツ推進委員改選の年度）で開催している。）																										
	イ 各種研修会への参加とその支援	<p>【再掲】《行政》スポーツ推進委員活動推進事業（出雲市スポーツ推進委員協議会事業費補助）</p> <p>(1) 研修会参加実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修会名</th> <th>日程</th> <th>場所</th> <th>参加委員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国地区スポーツ推進委員研修会</td> <td>6月22日、23日</td> <td>岡山県津山市</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>島根県スポーツ推進委員研修会 (出雲地区スポーツ推進委員研修会)</td> <td>8月24日、25日</td> <td>出雲市、雲南市</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>全国スポーツ推進委員研究協議会</td> <td>11月14日、15日</td> <td>三重県津市</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>	研修会名	日程	場所	参加委員数	中国地区スポーツ推進委員研修会	6月22日、23日	岡山県津山市	5人	島根県スポーツ推進委員研修会 (出雲地区スポーツ推進委員研修会)	8月24日、25日	出雲市、雲南市	47人	全国スポーツ推進委員研究協議会	11月14日、15日	三重県津市	5人	【評価】《出雲市スポーツ推進委員の各種研修会への参加経費の一部を補助し、研修会への参加を促進することで、委員の資質向上が図られていることから、引き続き支援を行う必要がある。										
研修会名	日程	場所	参加委員数																										
中国地区スポーツ推進委員研修会	6月22日、23日	岡山県津山市	5人																										
島根県スポーツ推進委員研修会 (出雲地区スポーツ推進委員研修会)	8月24日、25日	出雲市、雲南市	47人																										
全国スポーツ推進委員研究協議会	11月14日、15日	三重県津市	5人																										
④ スポーツボランティアの確保	ア ボランティア団体との連携によるスポーツボランティアの確保	<p>《行政》出雲駅伝などの大規模イベントにおいて、地区体協や交通安全対策協議会の協力を得た。</p> <p>(1) 出雲全日本大学選抜駅伝競走（約1,719人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出雲市交通安全対策協議会（約1,000人）</li> <li>・出雲市交通指導員連絡会（約100人）</li> <li>・出雲市体育協会（約200人）</li> <li>・出雲市陸上競技協会（約150人）</li> <li>・市内高校生（約100人）</li> <li>・島根県警察本部・出雲警察署（約100人）</li> <li>・陸上自衛隊出雲駐屯地（約50人）</li> <li>・りそな銀行グループカスタマーセンター島根（19人）</li> </ul> <p>(2) 出雲くにびきマラソン大会（約370人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出雲市交通指導員連絡会（約20人）</li> <li>・出雲市体育協会（約80人）</li> <li>・出雲市陸上競技協会（約100人）</li> <li>・市内高校生（約70人）</li> <li>・出雲警察署（約20人）</li> <li>・視覚に障害があるランナーをサポートするボランティア組織「愛走フレンズ」（63人）</li> <li>・りそな銀行グループカスタマーセンター島根（12人）</li> <li>・第一生命保険島根支社（5人）</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>大会イベント</th> <th>ボランティア総数</th> <th>担当課としての評価・課題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td>計画</td> <td>実績</td> <td rowspan="7">【課題】大規模イベントにおいて、地区体協や交通安全対策協議会等の協力が得られる態勢の構築ができているが、今後、各団体の協力が困難になっていくことが想定されることから、新たなボランティアの確保について検討する必要がある。</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>約2,300人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>—</td> <td>約2,300人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>—</td> <td>約2,200人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>—</td> <td>約2,100人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>2,100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>2,100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標項目	大会イベント	ボランティア総数	担当課としての評価・課題	年度	計画	実績	【課題】大規模イベントにおいて、地区体協や交通安全対策協議会等の協力が得られる態勢の構築ができているが、今後、各団体の協力が困難になっていくことが想定されることから、新たなボランティアの確保について検討する必要がある。	H28	—	約2,300人	H29	—	約2,300人	H30	—	約2,200人	R1	—	約2,100人	R2	2,100		R3	2,100	
	目標項目	大会イベント	ボランティア総数	担当課としての評価・課題																									
年度	計画	実績	【課題】大規模イベントにおいて、地区体協や交通安全対策協議会等の協力が得られる態勢の構築ができているが、今後、各団体の協力が困難になっていくことが想定されることから、新たなボランティアの確保について検討する必要がある。																										
H28	—	約2,300人																											
H29	—	約2,300人																											
H30	—	約2,200人																											
R1	—	約2,100人																											
R2	2,100																												
R3	2,100																												
イ 企業ボランティアの活用	《行政》出雲駅伝では、走路員として、りそな銀行グループカスタマーセンター島根の職員の協力を得た。くにびきマラソン大会では、走路員として、りそな銀行グループカスタマーセンター島根及び第一生命保険島根支社の職員の協力を得た。	【課題】大規模イベントにおいて、地区体協や交通安全対策協議会等の協力が得られる態勢の構築ができているが、各団体の協力が困難になっていくことが想定されることから、今後、ボランティアの確保の手段として、企業ボランティアを拡充していく必要がある。																											

基本目標2 「スポーツを担う人づくり」

基本方針(2) 選手強化施策の充実

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																																																		
① ジュニア期におけるアスリートの育成強化	ア ジュニア期(小学生・中学生)アスリートの育成・支援	<p>《行政》ジュニア期選手育成事業(出雲市ジュニア期選手育成事業補助)</p> <p>【事業概要】オリンピックや全国大会等で優秀な成績を収めることのできる選手を輩出することを目的に、ジュニア期選手(小学生・中学生)の育成を図る。</p> <p>【事業内容】出雲市体育協会が実施する出雲市ジュニア期選手育成事業の経費の一部を補助した。</p> <p>(1) 強化対象</p> <table border="1" data-bbox="712 367 1424 535"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>強化対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卓球</td> <td>出雲市卓球選抜チーム(対象選手12名)</td> </tr> <tr> <td>柔道</td> <td>出雲市少年柔道強化チーム(対象選手14名)</td> </tr> <tr> <td>フィギュアスケート</td> <td>出雲市フィギュアスケートジュニア選手強化チーム(対象選手12名)</td> </tr> <tr> <td>体操</td> <td>出雲市ジュニア体操選抜チーム(対象選手8名)</td> </tr> <tr> <td>バドミントン</td> <td>出雲市スポーツアカデミーバドミントン(対象選手10名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 事業実績</p> <table border="1" data-bbox="712 556 1543 724"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>全体経費</th> <th>補助金額</th> <th>主な成績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>3,444,042円</td> <td>2,000,000円</td> <td>卓球全国大会男子シングルスベスト32</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>2,764,430円</td> <td>1,500,000円</td> <td>卓球全国大会男子団体ベスト13</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>3,759,702円</td> <td>2,000,000円</td> <td>柔道全国大会男子個人ベスト16</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>3,584,289円</td> <td>2,000,000円</td> <td>卓球全国大会団体準優勝</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>3,568,138円</td> <td>2,000,000円</td> <td>柔道全国大会個人5位</td> </tr> </tbody> </table>	種目	強化対象	卓球	出雲市卓球選抜チーム(対象選手12名)	柔道	出雲市少年柔道強化チーム(対象選手14名)	フィギュアスケート	出雲市フィギュアスケートジュニア選手強化チーム(対象選手12名)	体操	出雲市ジュニア体操選抜チーム(対象選手8名)	バドミントン	出雲市スポーツアカデミーバドミントン(対象選手10名)	年度	全体経費	補助金額	主な成績	R1	3,444,042円	2,000,000円	卓球全国大会男子シングルスベスト32	H30	2,764,430円	1,500,000円	卓球全国大会男子団体ベスト13	H29	3,759,702円	2,000,000円	柔道全国大会男子個人ベスト16	H28	3,584,289円	2,000,000円	卓球全国大会団体準優勝	H27	3,568,138円	2,000,000円	柔道全国大会個人5位	<p>【評価】補助金を交付することで、強化選手が合宿等を行う際の経費の負担軽減となっており、強化合宿等の充実につながっている。この事業は、成果がすぐに表れるものではないが、強化対象とした選手がインターハイ等で活躍している例もあるなど、一定の成果が上がっている。</p> <p>【課題】2029年島根県国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会も見据え、より効果的なジュニア期選手の育成・強化を図るため、育成・強化指定種目の選考方法などを検討する必要がある。</p>														
種目	強化対象																																																				
卓球	出雲市卓球選抜チーム(対象選手12名)																																																				
柔道	出雲市少年柔道強化チーム(対象選手14名)																																																				
フィギュアスケート	出雲市フィギュアスケートジュニア選手強化チーム(対象選手12名)																																																				
体操	出雲市ジュニア体操選抜チーム(対象選手8名)																																																				
バドミントン	出雲市スポーツアカデミーバドミントン(対象選手10名)																																																				
年度	全体経費	補助金額	主な成績																																																		
R1	3,444,042円	2,000,000円	卓球全国大会男子シングルスベスト32																																																		
H30	2,764,430円	1,500,000円	卓球全国大会男子団体ベスト13																																																		
H29	3,759,702円	2,000,000円	柔道全国大会男子個人ベスト16																																																		
H28	3,584,289円	2,000,000円	卓球全国大会団体準優勝																																																		
H27	3,568,138円	2,000,000円	柔道全国大会個人5位																																																		
	イ 小学生・中学生への大会派遣費補助(全国大会・中国大会)	<p>《行政》少年少女スポーツ活動推進事業(出雲市小・中学生各種大会派遣費補助) ※社会体育活動</p> <p>各種大会派遣補助(出雲市小・中学生各種大会参加費補助) ※教育課程外の学校教育活動</p> <p>【事業概要】社会教育又は教育課程外の学校教育活動の一環としてのスポーツ活動を通して、中国大会規模以上の各種大会に出場する児童生徒を派遣する団体等に対して補助を行うことにより、少年少女のスポーツ活動の推進を図る。</p> <p>【事業内容】スポーツ活動を通して中国大会規模以上の各種大会に出場する際の旅費・宿泊費の一部を補助した。</p> <p>(1) 事業実績</p> <p>① 出雲市小・中学生各種大会派遣費補助金 ※社会体育活動</p> <table border="1" data-bbox="712 966 1365 1123"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助件数</th> <th>交付対象者数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>85件</td> <td>593人</td> <td>9,848,796円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>81件</td> <td>634人</td> <td>8,556,645円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>84件</td> <td>524人</td> <td>7,204,434円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>89件</td> <td>613人</td> <td>8,545,705円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>81件</td> <td>517人</td> <td>6,976,098円</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 出雲市小・中学生各種大会参加費補助金 ※教育課程外の学校教育活動(中学生のみ対象)</p> <table border="1" data-bbox="712 1144 1365 1312"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助件数</th> <th>交付対象者数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>61件</td> <td>270人</td> <td>3,954,900円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>72件</td> <td>313人</td> <td>5,116,318円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>75件</td> <td>369人</td> <td>6,553,380円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>67件</td> <td>357人</td> <td>6,903,389円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>92件</td> <td>465人</td> <td>7,021,702円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	補助件数	交付対象者数	補助金額	R1	85件	593人	9,848,796円	H30	81件	634人	8,556,645円	H29	84件	524人	7,204,434円	H28	89件	613人	8,545,705円	H27	81件	517人	6,976,098円	年度	補助件数	交付対象者数	補助金額	R1	61件	270人	3,954,900円	H30	72件	313人	5,116,318円	H29	75件	369人	6,553,380円	H28	67件	357人	6,903,389円	H27	92件	465人	7,021,702円	目標項目	交付対象者数(人)	担当課としての評価・課題
年度	補助件数	交付対象者数	補助金額																																																		
R1	85件	593人	9,848,796円																																																		
H30	81件	634人	8,556,645円																																																		
H29	84件	524人	7,204,434円																																																		
H28	89件	613人	8,545,705円																																																		
H27	81件	517人	6,976,098円																																																		
年度	補助件数	交付対象者数	補助金額																																																		
R1	61件	270人	3,954,900円																																																		
H30	72件	313人	5,116,318円																																																		
H29	75件	369人	6,553,380円																																																		
H28	67件	357人	6,903,389円																																																		
H27	92件	465人	7,021,702円																																																		
			年度	計画	実績	<p>【評価】小学生・中学生が中国大会以上の大会に出場する際の交通費及び宿泊費の一部を補助することで、大会出場者の負担軽減や大会参加機会の増加につながっていることから、引き続き支援を行うことが必要である。</p> <p>※令和元年度の2月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの大会が中止となった。</p> <p>【課題】持続可能な制度とするため、必要に応じて、対象大会などの整理や検討を行う。</p>																																															
			H28	—	970																																																
			H29	—	893																																																
			H30	—	947																																																
			R1	—	863																																																
			R2	980																																																	
			R3	980																																																	
	ウ 国際スポーツ競技大会出場者への激励金の贈呈	<p>《行政》国際スポーツ大会出場選手支援事業(出雲市国際スポーツ競技大会出場激励金贈呈)</p> <p>【事業概要】国際的な競技力を有する者が国際スポーツ競技大会に出場する際に、激励金を贈呈し、広く市民にPRするとともにスポーツ活動の振興を図る。</p> <p>【事業内容】出雲市国際スポーツ競技大会出場激励金贈呈要綱に基づき、激励金を贈呈した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オリンピック又はパラリンピック 50,000円/人</li> <li>●その他国際大会 30,000円/人</li> </ul> <p>(1) 事業実績</p> <table border="1" data-bbox="712 1522 1365 1984"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>贈呈者数</th> <th>贈呈金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>10人</td> <td>300,000円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポーランドカデ国際大会</li> <li>・第7回世界なぎなた選手権大会</li> <li>・2019年ICFワールドカップ第2戦</li> <li>・ICF世界カヌースプリント選手権大会</li> <li>・2019年UCI BMX ワールド・チャレンジ ベルギー大会</li> <li>・カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会</li> <li>・カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会</li> <li>・2020 Oceania Canoe Championship and PA Canoe Sprint Grand Prix 2</li> <li>・2020 Oceania Canoe Championship and PA Canoe Sprint Grand Prix 2</li> <li>・柔道ヨーロッパオープン</li> </ul> <table border="1" data-bbox="712 1837 1365 1984"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>贈呈者数</th> <th>贈呈金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>12人</td> <td>360,000円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>8人</td> <td>240,000円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2人</td> <td>80,000円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6人</td> <td>180,000円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>4人</td> <td>120,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>福田大和 井上美代 原 綾海 石橋剛仁 中尾一稀 安立花笑 飛口慧実 垣田 要 佐々木ちえ</p>	年度	贈呈者数	贈呈金額	R1	10人	300,000円	年度	贈呈者数	贈呈金額	H30	12人	360,000円	H29	8人	240,000円	H28	2人	80,000円	H27	6人	180,000円	H26	4人	120,000円	目標項目	贈呈者数(人)	担当課としての評価・課題																								
年度	贈呈者数	贈呈金額																																																			
R1	10人	300,000円																																																			
年度	贈呈者数	贈呈金額																																																			
H30	12人	360,000円																																																			
H29	8人	240,000円																																																			
H28	2人	80,000円																																																			
H27	6人	180,000円																																																			
H26	4人	120,000円																																																			
			年度	計画	実績	<p>【評価】出場者のモチベーションの向上や出場者の負担軽減につながっている。</p>																																															
			H28	—	2																																																
			H29	—	8																																																
			H30	—	12																																																
			R1	—	10																																																
			R2	10																																																	
			R3	10																																																	

基本目標2 「スポーツを担う人づくり」

基本方針(2) 選手強化施策の充実

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン																																																	
② トップアスリートの競技力の向上	ア 2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた新たな選手強化・支援策の検討・実施		国際スポーツ大会出場選手支援事業により支援する。																																																	
	イ 国際スポーツ競技大会出場者への激励金の贈呈【再掲】	【再掲】《行政》国際スポーツ大会出場選手支援事業（出雲市国際スポーツ競技大会出場激励金贈呈）																																																		
	ウ 全国大会出場者への激励金の交付	<p>【再掲】《行政》スポーツ振興事業（出雲市文化・スポーツ活動激励金交付）</p> <p>【事業概要】スポーツ関係の各種全国大会に出場する個人又は団体に激励金を交付し、本市のスポーツ活動の振興を図る。</p> <p>【事業内容】出雲市文化・スポーツ活動激励金交付要綱に基づき、出場選手へ激励金を交付した。</p> <p>(1) 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>対象者数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>105件</td> <td>641人</td> <td>3,205,000円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>109件</td> <td>599人</td> <td>2,995,000円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>89件</td> <td>524人</td> <td>2,620,000円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>91件</td> <td>519人</td> <td>2,595,000円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>84件</td> <td>611人</td> <td>3,055,000円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	件数	対象者数	交付額	R1	105件	641人	3,205,000円	H30	109件	599人	2,995,000円	H29	89件	524人	2,620,000円	H28	91件	519人	2,595,000円	H27	84件	611人	3,055,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th colspan="2">贈呈者数（人）</th> <th rowspan="2">担当課としての評価・課題</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>519</td> <td rowspan="7">【評価】出場者のモチベーションの向上や負担軽減につながっている。</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>—</td> <td>524</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>—</td> <td>599</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>—</td> <td>641</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>650</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>650</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標項目	贈呈者数（人）		担当課としての評価・課題	年度	計画	実績	H28	—	519	【評価】出場者のモチベーションの向上や負担軽減につながっている。	H29	—	524	H30	—	599	R1	—	641	R2	650		R3	650
年度	件数	対象者数	交付額																																																	
R1	105件	641人	3,205,000円																																																	
H30	109件	599人	2,995,000円																																																	
H29	89件	524人	2,620,000円																																																	
H28	91件	519人	2,595,000円																																																	
H27	84件	611人	3,055,000円																																																	
目標項目	贈呈者数（人）		担当課としての評価・課題																																																	
年度	計画	実績																																																		
H28	—	519	【評価】出場者のモチベーションの向上や負担軽減につながっている。																																																	
H29	—	524																																																		
H30	—	599																																																		
R1	—	641																																																		
R2	650																																																			
R3	650																																																			

基本目標3 「スポーツを支えるネットワークづくり」

基本方針(1) スポーツ環境の充実

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン			
① スポーツ施設の管理運営と新たな整備促進	ア スポーツ施設の適正な管理運営	《行政》市が管理するスポーツ施設について、指定管理制度等により効果的・効率的な施設運営に努めるとともに、施設の安全性や長寿命化に配慮しながら、適正な維持管理に努めた。出雲体育館については、大ホール（アリーナ）等の安全性を確保できる見通しが立たないことから令和元年度末をもって廃止した。 ・体育館 16施設 ・プール 1施設 ・サッカー場 3施設 ・野球場 8施設 ・テニス場 9施設 ・アイススケート場 1施設 ・ゲートボール場 5施設 ・グラウンドゴルフ場 1施設 ・カヌー 1施設 ・その他 15施設 計 60施設	【評価】市が管理するスポーツ施設については、安全を第一に快適な利活用ができるよう維持管理に努めている。 【課題】老朽化も進行していることから、今後も適正な維持管理に努め、長寿命化を図る必要がある。			
	イ 新体育館の建設	《行政》出雲市スポーツ振興審議会からの答申を受け、新体育館の規模・機能など、整備にあたっての基本的な考え方を示す「新体育館建設基本計画」を令和元年9月に策定した。また、事業用地の取得に向け必要となる用地測量や不動産鑑定等を行った。 【今年度の取組内容】 ・用地取得 ・PFI事業者の選定（令和3年6月予定）に向けた作業（PFIアドバイザー業務等） ・敷地造成設計業務 ・敷地造成工事	目標項目	新体育館の建設		担当課としての評価・課題 【課題】いよいよ現場（工事）に入的过程中で、関係部署も多岐に渡ることから連携を密にし、令和6年開館を目指し着実に事業を進める必要がある。
			年度	計画	実績	
			H28	—	庁内検討	
			H29	—	庁内検討	
			H30	—	基本計画諮問	
		R1	—	基本計画策定		
		R2	用地取得 PFI事業者選定			
		R3	造成工事 基本・実施設計			
	ウ サッカー場の人工芝生化		平成28年度に実施済み。			
	エ 50mプール整備の検討	《行政》平成29年に給水設備からの漏水やプールサイドの陥没が発生し、安全な使用が確保できなくなったことから使用を中止していた出雲プールについて、「公共施設のあり方指針」の廃止方針もあることから、関係団体や地元自治協会からの了解を得て廃止した。	【課題】市内唯一の50mプールである愛宕山プールの活用に努める必要がある。一方、老朽化も進行していることから、今後も適正な維持管理に努め、長寿命化を図る必要がある。			
	オ 県立野球場の整備促進	平成30年秋に、県が改築工事に着工し、令和2年春に竣工予定である。 《行政》市は国に対し、令和2年度にも県において事業費予算が確保されるよう、重点的な予算配分の継続を要望した。また県に対し、現在工事が行われているバックスタンド部分だけでなく、外野席の整備についても取り組むよう要望した。	【評価】国・県に対し、効果的な要望活動が行え、第1期工事の竣工の目途がたった。 【課題】フィールドの拡張・外野席の整備についても、現状は、現行の野球規則に適合していない、プロ野球の誘致に支障がある等の課題があることから、県に対し継続的に要望を行っていくことが必要である。			
② スポーツ団体の組織強化と活性化	ア 体育協会の組織見直し		【課題】体育協会の組織見直しの協議は、平成28年度に中断される結果となったが、体育協会の活性化及び一体感の醸成を図るため、体育協会のあり方など、再度検討する必要がある。			
	イ 体育協会の活性化	【再掲】《行政》体育協会振興事業（出雲市体育協会事業費補助）				
	ウ スポーツ少年団の活性化	【再掲】《行政》少年少女スポーツ活動推進事業（スポーツ少年団活動推進事業補助）				
	エ スポーツ推進委員協議会の活性化	【再掲】《行政》スポーツ推進委員活動推進事業（出雲市スポーツ推進委員協議会事業費補助）	【課題】スポーツ推進委員の知名度向上を図るため、広報による支援を行い、もって、出雲市スポーツ推進委員協議会の活動の活性化を図る必要がある。			
	オ 総合型地域スポーツクラブの活性化	《行政》市のホームページから、しまね広域スポーツセンターのホームページにリンクを貼ることであり、各クラブの活動内容等を紹介した。	【課題】市内の総合型地域スポーツクラブの知名度向上を図るため、広報による支援を検討する必要がある。			
③ スポーツ施設に関する情報発信	ア ICTを活用した情報発信システムの構築	《行政》市内スポーツ施設の基本情報を市ホームページに掲載するとともに、ウェブサイトを持つ施設についてはリンクを貼り検索しやすくしている。	【課題】現在、市のホームページにおいて「出雲市のスポーツ情報」として整理してあるが、市のホームページは更新順に表示される仕様となっており、利便性が低いため、閲覧しやすくなるよう改善を検討する必要がある。			

基本目標3 「スポーツを支えるネットワークづくり」

基本方針(2) 学校等とスポーツ団体の連携強化

基本施策	具体施策	令和元年度実施内容	アクションプラン
① 学校等とスポーツ団体との連携	ア 保育園・幼稚園とスポーツ推進委員、公認指導者等との連携の促進	保育園、幼稚園からの求めに応じ、スポーツ推進委員がニュースポーツの指導等を行った。公認スポーツ指導者と保育園・幼稚園との連携状況は把握できていない。	【課題】保育園、幼稚園に各地区のスポーツ推進委員を紹介するなどにより、連携の一層の拡大を図る必要がある。公認スポーツ指導者についても、状況を把握したうえで同様に対応する必要がある。
	イ 小学校とスポーツ団体の連携促進		【課題】ニーズ把握に努めたうえで検討すべきである。
	ウ 中学校・高等学校とスポーツ団体の連携の促進		【課題】市内中学校の部活動において、外部指導者（地域指導者）制度が運用されている。これらに対応する人材の確保について、学校からのニーズを踏まえ検討する必要がある。必要に応じ、各スポーツ団体との協力・連携を図っていく必要がある。【再掲】
	エ スポーツリーダーバンクの再構築【再掲】		【課題】市内中学校の部活動において、外部指導者（地域指導者）制度が運用されている。これらに対応する人材の確保について、学校からのニーズを踏まえ検討する必要がある。必要に応じ、各スポーツ団体との協力・連携を図っていく必要がある。【再掲】
② スポーツ団体間における連携の促進	ア スポーツ団体間のネットワークの構築		【課題】ネットワークの構築ありきではなく、その必要性について、先進事例等の情報を収集し検討する必要がある。
③ スポーツによる子育て支援	ア スポーツ団体と放課後子ども教室や児童クラブとの連携・協力		【課題】ニーズ把握に努めたうえで検討すべきである。
	イ スポーツ推進委員や公認指導者等と放課後子ども教室や児童クラブとの連携・協力	放課後子ども教室、児童クラブからの求めに応じ、スポーツ推進委員がニュースポーツの指導等を行った。公認指導者と保育園・幼稚園との連携状況は把握できていない。	【課題】放課後子ども教室、児童クラブに各地区のスポーツ推進委員を紹介するなどにより、連携の一層の拡大を図る必要がある。公認指導者についても、状況を把握したうえで同様に対応する必要がある。
④ スポーツにおける連携強化と交流の促進	ア 広域的な地域間交流の促進	《行政》スポーツ団体等により下記の広域的なスポーツ交流事業が実施され、市は補助金・負担金の交付や広報・運営協力等による支援を行った。 ・スポーツ少年団活動（市外県外チームとの強化試合等） ・しおかぜ駅伝 ・和田毅杯少年野球大会 ・島根県スポーツ・レクリエーション祭	【評価】広域的なスポーツ交流事業は、競技力向上や競技種目の振興に資するものであるため、引き続き支援を行う必要がある。
	イ 国際スポーツ交流活動の推進	《行政》令和2年4月から邑南町において合宿を行うゴールボール・フィンランド代表と市内小中学生との交流事業実施に向け、多伎フィンランド協会とともに邑南町担当者等と協議を行ってきたが、新型コロナウイルス流行の影響により、フィンランド代表の来日が急遽中止となったため、交流事業の実施が不可能となった。	【課題】ゴールボール・フィンランド代表をはじめ、その他国際チームとの交流事業実施に向け情報の収集、実施の検討を行う必要がある。